

5 月度 <sup>例会</sup> <sub>個人</sub> 山行報告書		報告者	藤田健治	参加 メンバー	CL:藤田健治 岡田 晋 岡田吉枝 塚元英吾 4名
		報告日	05/24		
山 域	飛驒山地	山行日	09年 05月 03日 (日) ~		
山 名	猿ヶ馬場山		**年 **月**日 (*)		
山行目的	****	コースタイム (天候: 天気図記号)			

配布先	ルート図 (地図を見て正確に)		 △白山	5/03 晴れ後曇り 06:00 白川村荻田発 07:30 宮谷林道終点 09:15 帰雲山小屋を通過 10:30 三角点付近で休憩 11:10 頂上経由で下山 11:55 帰雲山小屋 13:00 林道終点駐車場 に帰着 15:30 五箇山平「宮岸」 に入る
総会参加数	山行: 1	白川郷荻田 駐車場 ↓ 宮谷林道最奥 ↓ △帰雲山 1622m ↓ △猿ヶ馬場山 1875m		
原紙: 会事務局	1/2.5 万地形図: 平瀬・鳩谷			

〈山行報告〉 5/02 の 20:00 に刈谷を発ち、23:30 白川村の荻田駐車場に着く。GW 期間中の混雑もさすがに夜間は空いており、テントを張って仮眠をとることにした。

朝食を軽く済ませ、車で出発して宮谷林道のゲートに着く。幸運にも鉄扉の鎖は解放されていて、林道の最奥を目指すが落石で林道は荒れている。行けるとこまでと意を決して、車を降りて通行を3人が確保しつつルートを延ばすことにする。白川郷からの登山道を過ぎた、最初の宮谷徒渉点手前広場に駐車して身づくろいを済ませ出発する。

前日の踏み跡と思われるトレースに従い、帰雲山の稜線目指して直登で息が切れるが、良くしまった斜面は快調に高度を稼いでくれる。途中、稜線で昨夜テント泊の単独行者と挨拶を交わし、小屋を右手にみて更にゆるい斜面をゆっくり詰めていくと猿ヶ馬場山三角点に着き一息入れる。

眺望はすこぶるヨロシイ、白山始め岐阜・富山の山々が360度手に取るようで、気持ちのいい一時を過ごしたのち頂上に向かい大満足。下山に入ると下からは関西からの2パーティや親子連れの登山者でにぎわう。帰雲山の小屋で休憩をとり、良く見ると下からは林道が続いてここまで無雪期には意外と登りやすいルートに成っているようである。登りに目をつけておいた放棄地の山葵田では、手ごろな株を掘り起こして子袋に詰め一

気に車置き場に帰りつく。

下山後は、白川郷の観光地の人混みを横目にして富山県の五箇山平地区の民宿「宮岸」に入り夜は山菜づくめの、ゆうげに舌つつみして翌日の高落場山登りにそなえた。

《フリースペース》

〈リーダー所見〉 前から気になっていた帰雲山 (かえりくもやま) と猿ヶ馬場山に、最後の残雪チャンスを生かして念願を叶えることができた。前月の湖北・天吉寺山の余力が残っていたようでメンバーにも恵まれ良い山旅ができた。

確認 (リーダー)	藤田
09/05/24	田
作成 (報告者)	藤田
09/05/24	田